

4月 臨時議会

27年度市議会任務分担決まる

介護保険料の低所得者負担軽減が実現

日本共産党 静岡市議会議員団

ニュース

2015—No.5

日本共産党静岡市議会議員団
 議員控室 TEL 054-254-2111
 (内)4541
 FAX 054-272-4695
 アドレス http://www.jcps.jp/
 メール yksf5@jcps.jp

臨時市議会が4月27日に開かれ、27年度の党市議団の任務分担が決まりました。補正予算も可決されました。



党市議団の任務分担は下記のとおりです。団長に山本明久議員、副団長に内田隆典議員はともに留任。厚生委員会委員長に鈴木節子議員、議会運営委員に西谷博子議員、農業委員は寺尾昭議員が務めます。付属機関では、国保運協委員に山本議員、清掃対策審委員に内田議員がそれぞれ新たに選任されました。

また補正予算では、党市議団が要望していた介護保険料の低所得者への負担軽減が実現しました。保険料第一段階の約31000人に年額3200円が軽減されます。

27年度の所属委員会

議員団長



山本 明久議員

- ・市民環境教育委員会
- ・国民健康保険運営協議会
- ・総合治水及び災害対策調査特別委員会

議員団副団長



内田 りゅうすけ議員

- ・都市建設委員会
- ・清掃対策審議会
- ・総合治水及び災害対策調査特別委員会副委員長



鈴木せつ子議員

- ・厚生委員会委員長
- ・蒲原総合病院組合議会
- ・中山間地活性化調査特別委員会



西谷博子議員

- ・企画消防委員会
- ・議会運営委員会
- ・観光・交流事業調査特別委員会



寺尾 昭議員

- ・総務委員会副委員長
- ・農業委員会
- ・産業振興策調査特別委員会

議長選所信表明会で山本団長が訴え

4月24日、議長選を前に所信表明会が開かれ、山本明久団長が基本的立場について訴えました。議長が「身上の都合で辞職する」事態が毎年繰り返されていることが議長職の重要性からみてふさわしくないことを指摘。そのうえで、市民の声に応える議会として、3月議会での国保料引き下げ実現や核兵器廃絶にむけた意見書が全会一致採択されたことを評価し、いっそう多くの分野での取り組みを進めるとともに、国政の問題でも深い議論の中から一致点を見出し市議会として意思表明する努力を尽すと表明しました。



第86回メーデーに参加 安倍暴走ストップへ

安倍政権は、「戦争立法」と改憲、労働法制改悪、消費税増税と社会保障改悪など暴走を加速しています。どの問題も世論は反対が過半数を超えています。生活と権利、平和と民主主義を脅かし、戦後70年の日本の在り方を根本から変えようとする政治に対し、暴走ストップの一点で運動が合流していきます。「歴史に背く反動的逆流を打ち破ろう」とメーデーでアピールしました。

